

(別添5)

事業所名 グループホーム笑みの里

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 22年 8月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		今回、特に問題点はありませんでしたが、理念の点で、開所し5年経つので新しく変えた方がいいとの指摘があった。	グループホーム1. 2とも今の理念(1の理念・老いても障害をもっても自分らしく暮らしたい。2の理念・生きがいをもって自分らしく自由でのびのびと生活したい)は、事業所全体として質の確保に取り組む上で変え難い理念であり、地域密着型サービスとしての理念「地域に根づいた暮らしを求めて」も含め今後もこの理念で続行していきたい。	今まで通りの理念を頭に入れ、職員全体で質の確保、向上に努めたい。	すでに達成
2	38	今回、特に問題点はありませんでしたが、もっと力を入れ、日々その人らしい暮らしを提供していきたい。	例えば1人のご希望に合わせて全員外出するのではなく、ひとりひとりのニーズに合わせてご希望にそったサービスの提供を行う。	まず、ひとりひとりよくコミュニケーションをとり希望を聞く。その希望を実行していく。里帰りや神社参拝、今までも行っていたがそれ以上に回数を増やして行きたい。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。